

報告書

1. 事業内容

COVID-19の感染法上の区分が5類に引き下げられ、一応の感染低減の中、インバウンド観光客の増加も相まって、京都市内観光の復活は急である。それに伴い、市内の各名所の混雑、公共交通機関、特に市バスの混雑は、まさに「オーバーツーリズム」を再燃させ、京都市の大きな問題となっている。本事業は、この市内観光混雑の緩和と市外の府内観光新規振興という二つのキーワードを同時に満足させるために“「HONDA Cub」を用いたレトロ旅”を提案するものである。今回は本レトロ旅を広める足掛かりとして、スーパーカブカブ愛好者が多数集まる「カブ活フェスタ 2023in 綾部」に参加し「HONDA Cub」コミュニティ形成の推進及び「カブ活」の周知活動に取り組んだ。

2. 事業実績

「スーパーカブ」の愛好家同士の交流促進を図るため、「カブ活フェスタ 2023in 綾部」に参加しノベルティ配布やパネルの設置を行った。ノベルティの中でも、特にステッカーがライダー達に好評で記念に持ち帰る人が多かった。イベント終了後には「スーパーカブ」を使った府内観光の促進や「カブ旅」の魅力発信のため、カブ活フェスタや綾部市でのツーリング動画を製作しYouTubeで発信を行った。このように「カブ旅」の魅力を発信することにより、スーパーカブに興味を持つ人が少しずつ増えてきている。最近ではバイク初心者の方が、伏見城で撮影されたスーパーカブとライダーの写真をSNSで見たことをきっかけにスーパーカブに乗り始める人もいた。今回「HONDA Cub」コミュニティ形成の推進及び「カブ活」の周知活動を行ったことで、スーパーカブの認知度が上がり、市内観光の分散化や市外の府内観光新規振興に繋がったと考えている。

「カブ活フェスタ 2023in 綾部」…2023年10月29日(日)に京都府綾部市青野町にあるグンゼスクエアで開催され、約330台のスーパーカブ愛好家たちが府内外から集結した。

3. 今後の活動

今後の活動としては、カブ活フェスタの主催者である西脇希典さんがすでに開設・営業している「カブツーリスト」(カブツーリストのURL: <https://cubtourist.com>)を活用し、京都市内や近郊の市町村において、参加者のオンデマンドカブツーリングを実施することで、市内観光の渋滞や、時期、場所の分散に寄与していく。



カブ活フェスタ限定ステッカー



カブ活フェスタで集まったスーパーカブ